



2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年11月10日

上場会社名 AMGホールディングス株式会社 上場取引所 東・名
コード番号 8891 URL <https://www.amg-hd.co.jp>
代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 長谷川 克彦
問合せ先責任者（役職名） 取締役管理部長（氏名） 大脇 貴志 (TEL) 052(212)5190
半期報告書提出予定日 2025年11月10日 配当支払開始予定日 2025年12月1日
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	13,986	△2.8	823	23.8	765	24.4	458	11.6
2025年3月期中間期	14,392	9.2	664	4.0	615	2.9	410	13.6

(注) 包括利益 2026年3月期中間期 474百万円(12.7%) 2025年3月期中間期 420百万円(9.3%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	163.55	—
2025年3月期中間期	143.33	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期中間期	29,061	11,372	39.1
2025年3月期	29,325	10,982	37.4

(参考) 自己資本 2026年3月期中間期 11,372百万円 2025年3月期 10,982百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	30.00	—	30.00	60.00
2026年3月期	—	35.00	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	—	—	35.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	32,000	5.2	1,650	6.4	1,500	4.0	1,000	2.5	353.04

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期中間期	2,906,048株	2025年3月期	2,906,048株
② 期末自己株式数	2026年3月期中間期	104,898株	2025年3月期	104,865株
③ 期中平均株式数（中間期）	2026年3月期中間期	2,801,158株	2025年3月期中間期	2,863,697株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当中間期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	11

1. 当中間期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

① 当期の経営成績の概況

当中間連結会計期間における我が国経済は、雇用や所得環境の改善により緩やかな景気の回復基調が持続しておりますが、それを上回る物価上昇が消費者マインドに影響を与えており、個人消費は弱含みとなっております。また、中東地域の地政学的リスクの高まりや米国の政策動向に対する懸念等により、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

不動産業界においては、地価の高止まりに加え、建設コストの値上がりが続いております。また、住宅ローン金利の上昇による住宅取得費用の値上がりも懸念されることから引き続き予断を許さない状況が続いております。

建設業界においては、法人による商業施設等への設備投資や建替えの需要は堅調に推移しておりますが、建設資材の値上げや建設従事者の減少による建設労務費の高騰は依然として続いており、建設従事者確保のための競争も激しさを増しております。

このような経済情勢状況のもと、当社の当中間連結会計期間における業績は、売上高13,986百万円（前年同期比2.8%減）、営業利益823百万円（前年同期比23.8%増）、経常利益765百万円（前年同期比24.4%増）、親会社株主に帰属する中間純利益458百万円（前年同期比11.6%増）となりました。

② 事業の種類別セグメントの業績概要

当社の報告セグメント区分は、前連結会計年度において「分譲マンション事業」「注文建築事業」「戸建分譲事業」「不動産管理事業」「賃貸事業」としておりましたが、事業活動の実態を適正に反映させ、セグメントごとの戦略立案による成長を目指すことを目的として、当中間連結会計期間の期首より「建設事業」「不動産開発事業」「不動産管理事業」の3つのセグメントに集約しております。

(建設事業)

建設事業では、主に商業施設、医療施設の他、テナント／オフィスビルや分譲／賃貸マンション等の設計及び施工を請け負っております。

当中間連結会計期間において、自動車販売店舗、分譲マンション、商業ビル、医療施設等の工事について、工事の進捗に応じた売上高と利益を計上しております。契約及び着工時期の影響で工事の出来高が前年同期比で減っておりますが、中間連結会計期間に引き渡しを行った工事の利益率が改善したことにより、セグメント利益は微増しております。

以上の結果、売上高4,142百万円（前年同期比22.6%減）、セグメント利益（営業利益）268百万円（前年同期比0.4%増）となりました。

(不動産開発事業)

不動産開発事業では、戸建分譲住宅及び分譲マンションの企画・開発及び販売を行っております。

当中間連結会計期間において、戸建分譲住宅については、164戸（前期は156戸）の新規契約、170戸（前期は157戸）の引渡しを行っております。また、分譲マンションについては、80戸（前期は77戸）の新規契約、49戸（前期は65戸）の引渡しを行っております。

以上の結果、売上高9,594百万円（前年同期比10.2%増）、セグメント利益（営業利益）は、770百万円（前年同期比29.1%増）となりました。

(不動産管理事業)

不動産管理事業では、当社グループで分譲したマンション及び戸建住宅並びにその他不動産の管理・保守点検、大規模修繕工事のコンサルタント等を行っております。

当中間連結会計期間において、エムジー総合サービス(株)で分譲マンション247棟6,514戸の管理、(株)ハウメンテで戸建住宅6,616戸の保守・点検を手掛けております。

また、前連結会計年度中において、賃貸収益を計上していた不動産の売却・着工により当中間連結会計期間の売上高は増加したものの、セグメント利益(営業利益)は減少しております。

以上の結果、売上高475百万円(前年同期比5.3%増)、セグメント利益(営業利益)100百万円(前年同期比14.9%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産

当中間連結会計期間末における流動資産は26,064百万円となり、前連結会計年度末に比べ168百万円減少いたしました。これは主に物件の契約により受取手形、売掛金及び契約資産が1,214百万円増加、工事代の支払い等により現金及び預金が468百万円、物件の完成により仕掛販売用不動産が653百万円、物件の引き渡しにより販売用不動産が339百万円減少したことによりです。

固定資産は2,997百万円となり、前連結会計年度末に比べ95百万円減少いたしました。これは主に土地の売却により土地が106百万円減少したことによりです。

以上の結果、総資産は29,061百万円となり前連結会計年度末に比べ264百万円減少いたしました。

② 負債

当中間連結会計期間末における流動負債は13,685百万円となり、前連結会計年度末に比べ921百万円減少いたしました。これは主にプロジェクト資金の借入により短期借入金が654百万円増加、プロジェクト工事代等の支払により支払手形及び買掛金が766百万円、プロジェクト資金の返済により1年内返済予定の長期借入金が689百万円減少したことによりです。

固定負債は4,003百万円となり、前連結会計年度末に比べ267百万円増加いたしました。これは主にプロジェクト資金の借入により、長期借入金が349百万円増加したことによりです。

以上の結果、負債合計は17,689百万円となり前連結会計年度末に比べ654百万円減少いたしました。

③ 純資産

当中間連結会計期間末における純資産は11,372百万円となり、前連結会計年度末に比べ390百万円増加いたしました。これは主に親会社株主に帰属する中間純利益458百万円の計上により増加し、配当金の支払により84百万円減少したものであります。

以上の結果、自己資本比率は39.1%(前連結会計年度末は37.4%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年11月7日に公表しました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,109,111	2,640,129
受取手形、売掛金及び契約資産	1,900,852	3,114,931
販売用不動産	6,959,234	6,619,436
仕掛販売用不動産	13,909,729	13,256,357
前渡金	147,556	218,421
その他	206,566	214,986
流動資産合計	26,233,050	26,064,264
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,474,878	1,477,067
土地	1,682,036	1,576,036
その他	471,010	474,227
減価償却累計額	△1,223,278	△1,272,310
有形固定資産合計	2,404,646	2,255,021
無形固定資産		
のれん	176,381	167,248
その他	33,129	30,122
無形固定資産合計	209,511	197,370
投資その他の資産	478,752	545,197
固定資産合計	3,092,910	2,997,590
資産合計	29,325,960	29,061,854
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,761,071	1,995,056
短期借入金	5,903,478	6,557,868
未払法人税等	243,284	291,799
1年内返済予定の長期借入金	4,107,497	3,418,196
契約負債	678,016	748,364
賞与引当金	107,503	105,452
完成工事補償引当金	81,896	83,156
その他	724,937	486,041
流動負債合計	14,607,685	13,685,935
固定負債		
社債	95,000	30,000
長期借入金	3,308,958	3,658,710
退職給付に係る負債	106,902	112,733
役員退職慰労引当金	126,296	130,152
その他	98,571	71,720
固定負債合計	3,735,728	4,003,316
負債合計	18,343,414	17,689,252

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,168,021	1,168,021
資本剰余金	170,903	170,903
利益剰余金	9,771,973	10,146,091
自己株式	△161,091	△161,157
株主資本合計	10,949,806	11,323,859
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	32,739	48,742
その他の包括利益累計額合計	32,739	48,742
純資産合計	10,982,546	11,372,601
負債純資産合計	29,325,960	29,061,854

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
売上高	14,392,457	13,986,961
売上原価	12,307,064	11,646,653
売上総利益	2,085,392	2,340,307
販売費及び一般管理費		
役員報酬	82,339	82,977
給料及び手当	541,777	585,455
役員退職慰労引当金繰入額	9,312	7,892
その他の人件費	134,548	132,768
減価償却費	40,330	41,013
租税公課	101,652	94,391
広告宣伝費	160,747	182,328
賃借料	52,337	54,810
販売手数料	77,433	134,318
その他	219,959	201,089
販売費及び一般管理費合計	1,420,438	1,517,047
営業利益	664,953	823,260
営業外収益		
受取配当金	3,989	3,294
雑収入	27,193	15,149
その他	606	5,357
営業外収益合計	31,789	23,801
営業外費用		
支払利息	79,244	76,683
その他	2,219	4,979
営業外費用合計	81,463	81,662
経常利益	615,280	765,399
特別損失		
固定資産売却損	—	44,500
減損損失	—	14,041
特別損失合計	—	58,541
税金等調整前中間純利益	615,280	706,857
法人税、住民税及び事業税	215,781	289,625
法人税等調整額	△20,469	△40,921
法人税等合計	195,311	248,704
中間純利益	419,968	458,153
非支配株主に帰属する中間純利益	9,489	—
親会社株主に帰属する中間純利益	410,478	458,153

中間連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間純利益	419,968	458,153
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	627	16,003
その他の包括利益合計	627	16,003
中間包括利益	420,595	474,156
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	411,106	474,156
非支配株主に係る中間包括利益	9,489	—

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	615,280	706,857
減価償却費	48,067	48,264
減損損失	—	14,041
のれん償却額	10,357	9,132
有形固定資産売却損益(△は益)	△214	44,500
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△38,727	3,855
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△6,558	5,831
賞与引当金の増減額(△は減少)	△10,290	△2,051
受取利息及び受取配当金	△4,180	△5,735
支払利息及び社債利息	88,670	83,144
売上債権の増減額(△は増加)	661,059	△1,358,026
棚卸資産の増減額(△は増加)	704,805	1,150,071
前払費用の増減額(△は増加)	△10,888	△42,104
仕入債務の増減額(△は減少)	△808,112	△777,567
未払金の増減額(△は減少)	△20,574	△41,004
未払費用の増減額(△は減少)	△17,084	△9,692
前受金の増減額(△は減少)	82,826	90,826
立替金の増減額(△は増加)	22,573	△7,299
その他	△68,105	△259,736
小計	1,248,902	△346,692
利息及び配当金の受取額	4,180	5,735
利息の支払額	△95,934	△74,454
法人税等の支払額	△211,046	△241,110
法人税等の還付額	230,445	65,170
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,176,548	△591,350
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△25,832	△25,837
定期預金の払戻による収入	30,096	30,096
有形固定資産の取得による支出	△51,458	△14,923
有形固定資産の売却による収入	3,149	61,971
無形固定資産の取得による支出	△8,740	△1,037
差入保証金の差入による支出	△3,272	△42,822
差入保証金の回収による収入	1,432	305
預り保証金の返還による支出	△1,910	△513
預り保証金の受入による収入	331	31
保険積立金の積立による支出	△1,012	△796
保険積立金の払戻による収入	11,757	—
その他	130	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△45,329	6,474

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	3,035,088	3,887,000
短期借入金の返済による支出	△4,696,685	△3,189,016
長期借入れによる収入	1,508,200	1,229,500
長期借入金の返済による支出	△824,550	△1,619,029
配当金の支払額	△79,232	△84,035
社債の償還による支出	△109,200	△102,400
自己株式の取得による支出	△137,760	△65
非支配株主への配当金の支払額	△2,937	—
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得 による支出	△76,574	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,383,650	121,953
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△252,431	△462,922
現金及び現金同等物の期首残高	3,042,746	3,056,012
現金及び現金同等物の中間期末残高	2,790,315	2,593,090

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

Ⅰ 前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	合計
	建設事業	不動産開発 事業	不動産管理 事業	計		
売上高						
一時点で移転される財又はサービス	261,904	8,678,493	365,650	9,306,048	—	9,306,048
一定の期間にわたり移転される財又はサービス	5,041,735	—	—	5,041,735	—	5,041,735
顧客との契約から生じる収益	5,303,640	8,678,493	365,650	14,347,784	—	14,347,784
その他の収益(注) 2	—	—	44,672	44,672	—	44,672
外部顧客への売上高	5,303,640	8,678,493	410,322	14,392,457	—	14,392,457
セグメント間の内部売上高又は振替高	46,733	27,165	41,160	115,060	△115,060	—
計	5,350,374	8,705,659	451,483	14,507,517	△115,060	14,392,457
セグメント利益	267,720	597,247	118,416	983,385	△318,431	664,953

(注) 1. セグメント利益の調整額△318,431千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用274,900千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. その他の収益には、「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準第13号)に基づく賃貸収入等が含まれております。

Ⅱ 当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	合計
	建設事業	不動産開発 事業	不動産管理 事業	計		
売上高						
一時点で移転される財又はサービス	479,262	9,573,639	390,883	10,443,786	—	10,443,786
一定の期間にわたり移転される財又はサービス	3,499,210	—	—	3,499,210	—	3,499,210
顧客との契約から生じる収益	3,978,473	9,573,639	390,883	13,942,997	—	13,942,997
その他の収益(注) 2	—	—	43,964	43,964	—	43,964
外部顧客への売上高	3,978,473	9,573,639	434,847	13,986,961	—	13,986,961
セグメント間の内部売上高又は振替高	164,151	20,661	40,602	225,415	△225,415	—
計	4,142,624	9,594,301	475,450	14,212,377	△225,415	13,986,961
セグメント利益	268,923	770,887	100,738	1,140,549	△317,289	823,260

(注) 1. セグメント利益の調整額△317,289千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用278,951千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. その他の収益には、「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準第13号)に基づく賃貸収入等が含まれております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当社の報告セグメント区分は、前連結会計年度において「分譲マンション事業」「注文建築事業」「戸建分譲事業」「不動産管理事業」「賃貸事業」としておりましたが、事業活動の実態を適正に反映させ、セグメントごとの戦略立案による成長を目指すことを目的として、当中間連結会計期間の期首より「建設事業」「不動産開発事業」「不動産管理事業」の3つのセグメントに集約しております。

なお、前中間連結会計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントに基づき作成したものを開示しております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

報告セグメントに配分された減損損失はありません。報告セグメントに配分されていない減損損失は14,041千円であり、その内訳は、建物13,972千円、その他69千円であります。